



八田石材新聞



施工前

暑い日が続きますが、お変わりございませんか。

姫路市宮名古山霊苑にてお墓の改修工事を行いました。ご依頼者(奥様)のご実家のお墓が元々こちらにあり、嫁ぎ先との両家墓に改修したいというご依頼でした。ご実家の家名が彫刻された卒石を額入れ加工で文字を削り、「南

無阿弥陀佛」と彫り直しました。また、法名碑を追加設置し、花立には両家の家名を彫刻しました。墓地内の植栽は剪定が大変なうえ雑草も生えやすかったので、全面貼石施工で仕上げました。完成したお墓をご覧になって、綺麗に出来上がったと大変喜んでいただきました。子孫が絶えることなくお参りできるようにとお考えになり、これからも末永く両家の拠り所となるお墓となりました。



施工後

知っていますか? 8月の記念日

●8月28日は「気象予報士の日」です

1994年のこの日に、第1回の気象予報士国家試験が行われました。気象庁以外の方が気象予報を行う際、その予報の技術水準や信頼性を担保するための技能試験として創設され、全国ワカ所で実施され



ました。平均の合格率は例年約5%程度と、とても難易度が高いことでも知られています。

■発行者:八田石材株式会社

八田俊之 (はった としゆき)

昭和43年 姫路市網干区生まれ
姫路東高、京都産業大(外国語学部)卒業。

妻、娘、マロン(保護犬4歳)の4人家族。マラソンと自転車に熱中しています!

姫路市、たつの市、相生市、太子町を中心に、兵庫県一円でご対応しております。

※弊社HPのQRコードです⇒



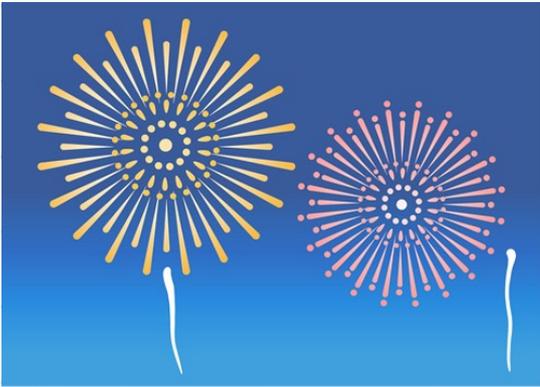
八田石材株式会社
TEL:079-273-3538
姫路市網干区大江島古川町120



～お墓・仏事の三二知識～



★ 日本の夏の夜を彩る「花火」



日本の夏の風物詩「花火」。花火の起源は古代中国の狼煙(のろし)にあるといわれ、日本には後の火薬の発明を経て武器として伝わりました。現代まで続く花火大会の始まりは、江戸時代の享保年間に、飢饉や疫病の死者の供養・悪疫退散のために水神祭が催

され、花火が打ち上げられたことにあるとも言われています。その後、華やかなことが好きな江戸っ子たちにも受け入れられて広まっていきました。現在も全国各地で花火大会が行われていますが、そのはじまりとなった花火のように、鎮魂や慰霊の意味が込められた大会もあります。今年は花火の美しさを楽しむだけでなく、故人への思いや平和を願いながら、夜空を見上げてみてはいかがでしょうか？

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



鳥取県三朝町にある三佛寺は、標高900mの三徳山に境内があります。その奥院は垂直に切り立った絶壁のくぼみに建てられていますが、その名称はなんでしょう？

- ① 投入堂(なげいれどう)
- ② 腰掛堂(こしかけどう)
- ③ 岩屋堂(いわやどう)



行者が法力でお堂を手のひらに乗るほど小さくして、岩窟に納めたと言われてています。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの思いで、発行しています。